

人文論究

第六十二巻 第四号

季 刊

一九六六(昭和四十二)年十二月二十日付郵業第三六五号
二〇一三(平成二十五)年二月十日 発行
学術刊行物指定済

服飾から見た足利義満の冊封に関する小論 河上繁樹

上村松園《人生の花》の制作過程に関する一試論 國永裕子

遼代を中心とした染織品に見る文様の変遷について 福本有寿子

——中国出土裂と日本伝来の錦の比較から——

— * — * — *

フランス語の事実用法の〈st.p〉..... 曾我祐典

「純な心」における俗な要素..... 中谷拓士

同郷団体と社会関係資本 中西雄二

——神戸沖洲会の事例をもとに——

関西学院大学人文学会

前 号 目 次

近世の一農村における勸進宗教者の系譜……………志村 洋

——えびす・万歳・太神楽——

近世中後期和泉における地主経営と村落……………萬代 悠

——畠中村要家を事例として——

—————*—————*—————*

青年期におけるアタッチメントスタイルと対人認知……………岡田 泰三
桂島 恵美子

——交際期間の違う恋人の応答性の認知——

大野一雄の手の動き……………藤田 明史

——『O氏の肖像』と『ラ・アルヘンチーナ頌』の映像分析——

ヒトはなぜ選択を好むのか?……………堀 麻佑子

——自由選択場面への選好を中心に——

『流刑地にて』考。あるいは処刑機械”F.”……………吉澤 賢

人文論究執筆規定

1. 執筆資格

- (1) 人文学会規約第二条に該当する会員。
- (2) 次の場合は、編集委員会の議を経て執筆を認める。
 - イ. 文学部の名誉教授並びに客員教授。
 - ロ. 文学研究科の大学院生並びに研究員(但し(1)項の会員の推薦あるもの)。
 - ハ. 編集委員会が上記イ・ロと同等と認めたもの。

2. 執筆内容

- (1) 種類は、論文・研究ノート等。
- (2) 枚数は原則として50枚(400字詰原稿用紙換算、図表・註を含む)以内とする。
図表・註は刷り上り時の大きさを勘案して字数に換算する。
外国語で書かれた論文の場合はA4判用紙(62字×27行)で原則として25枚以内とする。
- (3) 原稿は縦書き、横書きのいずれでも可とする。
- (4) タイトルは和文・欧文の両方をつける。
- (5) 和文の論文には外国語のレジュメ(欧文150から200語相当)、外国語の論文には和文のレジュメ(600から800字程度)をつけることができる。
なお、レジュメは、各論文の最後の部分につけるものとする。
- (6) 執筆者名の欧文表記は次の例に従う(例: Akira OGAWA または OGAWA Akira)。

3. 採 否

原稿の採否は、編集委員会が決定する。

4. 著作権・公開の確認

本誌に掲載された論文・研究ノート等の著作権は著者に帰属するものとする。ただし、人文学会は、本誌に掲載された論文・研究ノート等を電子化または複製の形態などで公開する権利を有するものとする。執筆者はこれに同意して、投稿することとする。もし、やむなき事情により、電子化または複製による公開について、承諾できない場合は、採用が決定した段階で人文学会に申し出ることとする。その場合は、申し出のあった該当箇所のみを削除し、公開するものとする。

2009年6月3日

関西学院大学人文学会

二〇一三年二月五日 印刷 二〇一三年二月十日 発行		人文論究 第三卷 第四号		編集兼 発行者 田 和 正 孝	発行所 関西学院大学人文学会 〒六六二一八五〇一 西宮市上ヶ原一番町一―一五五 (〇七九〇) 五四一六二〇一	印刷所 協和印刷株式会社 〒六一五―〇〇五二 京都市右京区西院清水町一三 (〇七五) 三二一四〇一〇	注 文 規 定 御注文は前金にて関西学院大学人文学会 へお願い致します。	一 年 分 送料共一、五〇〇円
------------------------------	--	--------------	--	-----------------------	--	--	--	-----------------

JIMBUN RONKYU

HUMANITIES REVIEW

Vol. LXII No. 4

FEBRUARY 2013

CONTENTS

- A Study on the Costumes of Muromachi-shogun
Ashikaga Yoshimitsu on the Ming Emperor's Reply ...KAWAKAMI Shigeki
- A Study of the Formation Process of
Uemura Shoen's "Springtime of Life"KUNINAGA Yuko
- The Transformation of Patterns as Visible Centered
on the Liao Dynasties: From the Comparison
of Newly Excavated Chinese Samite and
Traditional Japanese BrocadeFUKUMOTO Yuzuko
- * ———— * ———— * ————
- La proposition française *si P* exprimant
une circonstance réelleSOGA Yusuke
- Des éléments vulgaires dans *Un cœur simple*NAKATANI Hiroshi
- Relationship between Native-Place Associations
and Social Capital: The Case of the Association of
Okinoerabu Island in Kobe ("Kobe Chushu-kai")NAKANISHI Yuji

Published Quarterly

by

**THE SOCIETY OF HUMANITIES
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY**

Nishinomiya, Japan